

# 大館市教育委員会会議録

日 時 令和4年4月27日(水)  
午後3時30分  
場 所 大館市立中央公民館  
第1、2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会

# 大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和4年4月27日(水) 大館市立中央公民館	午後3時30分 第1, 2研修室
2 出席委員の氏名				
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	根 田 穂美子	委 員	小笠原 正 卓
3 欠席委員の氏名				
4 委員以外の出席者職氏名 (なし)				
5 出席した職員の職氏名				
	教 育 長	高 橋 善 之	学校教育課長補佐	北 林 香 子
	教 育 次 長	成 田 浩 司	教育研究所副主幹	山 本 多鶴子
	教 育 監	長 岐 公 二	生涯学習課長補佐	鈴 木 明
	教育総務課長	小松原 功 秀	中央公民館長	武 田 吉 輝
	学校教育課長	畠 沢 依 子	歴史文化課長補佐	加 賀 至
	生涯学習課長	糸 屋 みさえ	教育総務課総務係長	篠 村 朋 子
	歴史文化課長	小 松 工		
	教育総務課長補佐	宮 崎 史 人		
	学校教育課長補佐	工 藤 貴 胤		
6 会議録署名委員 教育長・小笠原委員				
7 会議書記 教育総務課 総務係長 篠村 朋子				
8 教育長報告				
(1)	第73回東北都市教育長協議会定期総会・研修会の開催について			
(2)	令和3年度の教育委員会ホームページのアクセス件数について			
(3)	令和3年度の小・中学校における改修工事・修繕等の実施状況について			
(4)	一般会計補正予算(新型コロナウイルス感染症対策事業)の専決処分について			
(5)	令和4年度大館市立小・中学校の概要について			
(6)	令和4年度大館市の小・中学校教育の指針について			
(7)	学校運営協議会委員の任命について			
(8)	大館市立学校医・学校薬剤師の任命について			
(9)	大館市教育支援委員会委員の任命について			
(10)	大館市スクールバス運行管理規程の一部を改正する規程			
(11)	大館市社会教育委員の委嘱について			
(12)	大館市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について			
9 議 事				
協議第17号	令和4年度6月補正歳出予算要求の概要について			
10 その他				
(報告) 政策協議について				

教育長が教育委員会会議に報告する事項

担当課（教育総務課）

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>( 1 ) 第 7 3 回東北都市教育長協議会定期総会・研修会の開催について</p>	<p>東北都市の教育長が集う「東北都市教育長協議会」の定期総会及び研修会が、4月21日と22日の二日間、プラザ杉の子と有浦小学校、東中学校を会場に開催され、東北各地の教育長をはじめ教育関係者ら49名の方々が参加されました。</p> <p>この総会及び研修会は、コロナ禍のため3年ぶりの開催となり、また本市では45年ぶりの開催となります。</p> <p>初日は、有浦小学校と東中学校を会場に授業視察が行われ、本市の「おおだて型授業(響学)」による共感的協働的学び合いや対話的学び合いを実感していただきました。</p> <p>また、プラザ杉の子では、高橋教育長による「大館教育10年の挑戦」を講演いただき、さらに、下川沿中学校の生徒20名が伝統芸能「川口獅子踊り」の演舞を披露し、盛大な拍手が送られました。</p> <p>二日目は、定期総会にて議事や研究協議が行われ、終了後には、釈迦内小学校の児童らがひまわり油の販売などを行い、ふるさとキャリア教育をPRしたほか、各地からお集まりいただいた教育長の皆さんからは、大館の教育に対して、非常に高い評価をいただきました。</p> <div data-bbox="652 1435 1369 1973" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="778 1921 1257 1989" data-label="Caption"> <p>川口獅子踊り(下川沿中学校)</p> </div>

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>( 2 ) 令和 3 年度の教育委員会ホームページのアクセス件数について</p>	<p>【アクセス件数】 3 , 5 9 0 件</p> <p>【教育委員会施策の情報発信の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページや新聞等を活用して、ふるさとキャリア教育の理念と実践を市民に周知するとともに、魅力ある情報を全国に発信し内容の充実を図る。</li> <li>・ 各会議議事録、教育委員会点検・評価を公表し、各課の施策や取り組みに理解を得る。</li> <li>・ 定例記者会見や広報紙、報道機関への情報提供などを積極的に活用する。</li> </ul>
<p>( 3 ) 令和 3 年度の小・中学校における改修工事・修繕等の実施状況について</p>	<p>児童生徒の安全と教育環境の充実を図るため、令和 3 年度に実施した各種改修工事と修繕の実施状況は、次のとおりです。</p> <p>小中学校 2 5 校のうち、緊急性の高い破損や設備の故障から優先的に実施しました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策に伴う夏場の熱中症予防のため、7 月までに普通教室と中学校理科室、ランチルームにエアコンを設置し、夏場の学習環境の改善を図りました。</p> <p>さらには、令和 2 年度の国の第 3 次補正予算を活用して、小学校 3 校でトイレ洋式化工事を実施しました。令和 4 年度も、3 年度補正予算で小中学校各 1 校の洋式化工事を実施し、2 学期開始までに完成させる予定です。</p> <p>学校や P T A 等からいただいた改修等の要望は、可能な限り対応しているものの多くが解消には至らずご不便をお掛けしていますが、引き続き早期解消に努めてまいります。</p>

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>(4)一般会計補正予算(新型コロナウイルス感染症対策事業)の専決処分について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを財源とする一般会計補正予算(新型コロナウイルス感染症対策事業)を追加計上し、4月1日に専決処分をしましたので報告します。</p> <p><b>【追加事業の内容】</b></p> <p>小中学校の特別支援教室等へのエアコン設置事業</p> <p>小中学校の新型コロナウイルス感染症予防を目的とした夏場のマスク着用時の熱中症対策に対応するため、特別支援教室と未設置の通級教室にエアコン14台を設置する。</p> <p>事業費 10,445千円</p> <p>非接触型水栓機器の購入</p> <p>接触による新型コロナウイルス感染症防止のため、小中学校の手洗い場等に非接触型水栓機器(タッチレス水栓機器)を496個設置する。</p> <p>事業費 3,649千円</p> <p>小中学校のトイレの抗菌加工</p> <p>小中学校のトイレについて、抗ウイルス・抗菌コーティング加工を施工し、予防対策を行う。</p> <p>事業費 3,825千円</p> <p>公民館へのエアコン設置事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防のため、夏場マスク着用による熱中症対策として、公民館の研修室等にエアコン36台を設置する。</p>

**事業費**

19,580千円

**図書館へのエアコン設置事業**

新型コロナウイルス感染症予防のため、夏場マスク着用による熱中症対策として、図書館のエアコン8台を設置する。

**事業費**

6,858千円

**放課後児童クラブへのエアコン設置事業**

新型コロナウイルス感染症予防のため、夏場マスク着用による熱中症対策として、放課後児童クラブのエアコン4台を設置する。

**事業費**

1,485千円

**市民交流センター(旧女性センター)へのエアコン設置事業**

新型コロナウイルス感染症予防のため、夏場マスク着用による熱中症対策として、公民館の研修室等にエアコン2台を設置する。

**事業費**

2,187千円

**( 5 ) 令和 4 年度 大館市立小・中学校の概要 ( 4 月 1 日現在 )**  
 学校教育課

**1 学校数について**

小学校 17 校、中学校 8 校

**2 児童生徒数・学級数について**

( 前年比 123 名 )

- (1) 小学校 \* 複式学年 花岡小 ( 2・3 年 ) 矢立小 ( 1・2 年、3・4 年 )  
 東館小 ( 2・3 年 )

	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	特支学級等	合 計
学級数	22	20	21	20	21	21	30	155
児童数	393	400	417	448	472	474	(63)	2,604

- (2) 中学校

\* 国際情報学院中学校合格者 38 名

	1 学年	2 学年	3 学年	特別支援学級	合 計	参考	3 年度
学級数	18	19	17	15	69	小学校	2,710 名 ( 106 )
生徒数	455	497	487	(40)	1,439	中学校	1,456 名 ( 17 )

**3 教職員について**

	校長	教頭	教諭	養護 教諭	事務 職員	栄養 職員	合計	令和 3 年度 比較
小学校	17	17	185	17	18	6	260	265 ( 5 )
中学校	8	8	122	9	10	3	160	157 ( +3 )
合 計	25	25	307	26	28	9	420	422 ( 2 )

**4 教職員等の加配について**

- (1) 指導方法工夫改善に関する加配  
 小学校 7 校 計 8 名、中学校 5 校 計 7 名、合計 15 名 ( 前年比 1 名増 )
- (2) 養護教諭加配：第一中 1 名
- (3) 栄養職員加配：釈迦内小 1 名
- (4) 生徒支援加配：第一中 1 名、東中 1 名、北陽中 1 名 合計 3 名
- (5) 通級加配：桂城小 2 名、扇田小 1 名、第一中 1 名 合計 4 名
- (6) 小学校日本語支援加配：有浦小 1 名
- (7) 小学校専門指導加配 ( 外国語以外 ) :  
 有浦小 1 名 城南小 ( 桂城小兼務 ) 1 名 合計 2 名
- (8) 教育専門監：桂城小 1 名 北陽中 1 名
- (9) 少人数学習推進加配 ( 学級増 ) : 有浦小 6 年 1 学級増  
 第一中 1 ~ 3 年 東中 1 ~ 3 年 各学年 1 学級増
- (10) 事務職員加配・共同実施に関する加配 :  
 有浦小、第一中、比内中各 1 名 合計 3 名
- (11) 豊かな学びと新しい生活様式のための支援員 :  
 城南小、桂城小、有浦小、第一中、東中各 1 名 合計 5 名
- (12) 豊かな学びと新しい生活様式のための学習指導員：城南小 1 名

**5 その他**

- (1) 教育支援員 ( 52 名 ) 小学校 45 名 中学校 6 名 おおとり教室 1 名 ( 前年比 ± 0 )
- (2) 小学校英語教育推進アドバイザー 1 名
- (3) ALT 5 名 ( 前年比 1 名増 ) 外国語活動支援員 9 名 ( 前年比 1 名減 )
- (4) 部活動指導員 4 名 ( 前年比 + 0 )

推進目標 ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の深化

### 本年度の指導の重点

- 1 ふるさとキャリア教育を通して、自立の気概と能力を備えた人財の育成に努める。
  - (1) 大館の未来を切り拓くための総合的人間力(「人間的基礎力」「大館市民基礎力」「大館市民実践力」)の育成
  - (2) 基本的な生活習慣を身に付け、自律した行動ができる児童生徒の育成
  - (3) 基本的な学習習慣の確立と学ぶことの意義の浸透
  - (4) 児童生徒一人一人が自己肯定感・有用感をもって生活できる集団づくり
  - (5) 運動の習慣化、日常化の確立と充実した食育による健康の保持増進
  - (6) いじめ・不登校問題の予防及びその克服のための支援体制の充実
  - (7) 全教職員と関係機関のネットワークで支援する特別支援教育の推進
  - (8) S D G s の視点からの価値付けによるふるさとキャリア教育の深化
  
- 2 地域学校協働活動を推進し、スクール・コミュニティの形成を図る。
  - (1) ふるさとキャリア教育を根幹とした特色ある学校経営の展開
  - (2) カリキュラム・マネジメントによる学校運営の改善と積極的な情報発信
  - (3) 地域に開かれた教育活動の取組による元気の発信と地域貢献
  - (4) R型コミュニティ・スクールの体制構築
  
- 3 共感的・協働的な学び合いへの充実を図り、おおだて型授業(響学)を推進する。
  - (1) 第0次学力向上に関する提言の実践と、「おおだて型学力」育成に向けた授業改善
  - (2) 各校の研究実践を県内外に発信・交流することによる評価及び改善
  - (3) 幼・保・小・中・高・大連携や学校間交流による実践研究
  - (4) 地域の学習材等、教育資源を活用した授業や教育活動の開発
  - (5) 教育専門監、授業マイスター等を活用した実践的研修の活性化
  - (6) 「おおだて型授業(響学)」におけるICT活用スタイルの実践的研究
  
- 4 学習指導要領に対応した教育環境や基盤の整備を推進する。
  - (1) 未来大館市民としての資質・能力を育成するための体制の構築
  - (2) 学校と行政の連携により、個性や特性が発揮できる教育環境や教職員の職場環境の整備



担当課（学校教育課）

報告事項	内 容
(7) 学校運営協議会委員の任命について	コミュニティ・スクールである城西小学校の学校運営協議会委員について、校長より推薦がありましたので報告します。
(8) 大館市立学校医・学校薬剤師の任命について	大館市立学校医・学校薬剤師を任命しましたので報告します。
(9) 大館市教育支援委員会委員の任命について	大館市教育支援委員会の委員について、任命しましたので報告します。

担当課（生涯学習課）

報告事項	報 告 内 容
(11) 大館市社会教育委員の委嘱について	大館市社会教育委員は、関係団体等からの推薦により教育長が委嘱しています。この度、大館市校長会からの推薦がありましたので報告します。
(12) 大館市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について	大館市少年相談センター運営協議会委員は、関係団体等からの推薦により大館市長が委嘱しています。この度、大館警察署、大館・北秋田地域生徒指導研究推進協議会及び大館市小・中学校PTA連絡協議会からの推薦がありましたので報告します。

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	<p>ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については、私と小笠原委員にお願いします。</p> <p>会議録についていかがだったでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項(1)から(4)をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>(「(1)第73回東北都市教育長協議会定期総会・研修会の開催について」 「(2)令和3年度の教育委員会ホームページのアクセス件数について」 「(3)令和3年度の小・中学校における改修工事・修繕等の実施状況について」 「(4)一般会計補正予算(新型コロナウイルス感染症対策事業)の専決処分について」 を、資料により報告)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>東北都市教育長協議会定期総会・研修会がコロナ禍の中でも開催できてよかったと思います。おおだて型教育が東北の教育界の皆さんたちに知っていただき、大館の教育の良さを実感していただき戻られたこと、大変うれしく思います。</p> <p>教育委員会ホームページのアクセス件数について、新聞掲載数が増えて良かったと思います。新聞を見て、子どもたちの活躍を知ることができ、大人が子どもたちから元気をもらえる機会をいただいています。</p>
委員	<p>教育委員会ホームページのアクセス件数についてです。コロナ禍の中でいろいろと制限されている中で、生涯学習課や学校教育課の掲載記事が増えているのは良かったと思います。大館版リカレント教育も始まったので、その分もあるのかなと思ったところです。いよいよ4月からグランドオープンということですので、一層、また、啓蒙を図っていただければと思います。</p>
委員	<p>トイレの抗菌コーティングについてですが、どのくらい持つものですか。</p>
教育総務課長	<p>約1年、効果があることになっています。</p>
委員	<p>他人が座った便座に座るのを嫌がるお子さんもいるのではないでしょう</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>か。</p> <p>そういう子どももいると聞いています。私が聞いた範囲では、子どもに除菌シートを持たせているということを知っています。親御さんもいろいろ工夫されていると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>一般会計補正予算（新型コロナウイルス感染症対策事業）の専決処分で、コロナ対策について、いろいろご配慮いただきありがとうございます。エアコンの購入について、この頃の資材不足による影響はないのでしょうか。</p>
<p>教育次長</p>	<p>発注の直前に、改めて納期の確認をしていますので、支障はないと考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>東北都市教育長協議会定期総会・研修会について、どのような声が届いているか教えていただきたいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>有浦小学校の全学級、東中学校の全学級を公開しました。一部感想を持ってきておりますので、ご紹介いたします。</p> <p>これは、仙北市の教育長です。</p> <p>「3年前に校長だった時、今日のような姿を目指した。共感的な人間関係、教師と生徒との関係、本当に目指す姿があり感動した一時間であった。私は、授業でこそ人づくりを、と仙北の職員に訴えている。それが、まさに今日の授業であった。必ず、仙北市の先生を派遣したいと思います。よろしく願いします。」という内容です。</p> <p>コロナ禍にめげずに集まっていたいただいた教育長さん達ですので、非常にアグレッシブな方々なんです。いい授業はわかるんですね。例えば、有浦小学校では、中嶋恵教育専門監と長岐先生のTTの授業ですね。素晴らしかったという評価です。東中学校では根本先生の国語ですね。目が釘付けになったという表現がありました。</p> <p>面白いなと思ったのは、いろんな角度から見ているのだなと思ったことです。基本的に、共感的協働的学び合い、主体的対話的な深い学びという観点で授業を見ていますが、例えば、このような感想を書かれた教育長がいました。「男女が自然に話し合って答えを導き出している。体育の授業で、体育館での上履きのそろえ方、半そでシャツの裾の入れ方に感心させられた。基本的な学びの姿勢、教えの姿勢の徹底が図られていると感じることができた。すれ違う際の教職員の皆様の挨拶や受け答えも、とても素敵でした。」という感想ですが、どこの教育長さんかお分かりになりますか。福島県の市です。礼節を重んじるとか。</p> <p>（「会津若松市ですか」という声あり）</p> <p>そうです。「ならぬものはならぬ」という理念を教育基本にしているところで、そういう風に見ているんですね。そういう方から見ても、大館の教育のそちらの面もしっかりと評価されているということは、うれしいことです。</p>

委員	<p>子どもは大人の姿を見ているのです。先生や、大人たちが自分を律してきたからこそ、今の子どもたちがあると思っても過言ではないと思うのです。子どもたちを変えるには、大人たちからとよく言われますが、大館では着実にできていると思います。百年のうちの十年しかまだ経っていないヨチヨチ歩きですが、是非、ここから、私たち大人自身も子どもたちのために自らを律して気概を持って取り組んでいける市であってほしいために、少しずつ仕事をしていきたいと思えます。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。では、次の報告を（５）から（１０）についてお願いします。</p>
学校教育課長	<p>（「（５）令和４年度大館市立小・中学校の概要について」  「（６）令和４年度大館市の小・中学校教育の指針について」  「（７）学校運営協議会委員の任命について」  「（８）大館市立学校医・学校薬剤師の任命について」  「（９）大館市教育支援委員会委員の任命について」  「（１０）大館市スクールバス運行管理規程の一部を改正する規程」を、資料により報告）</p>
教育長	<p>質問等ございませんか。</p>
委員	<p>９ページの４（１１）豊かな学びと新しい生活様式のための支援員（１２）豊かな学びと新しい生活様式のための学習指導員とありますが、これは、教育支援員のような立ち位置と考えてよろしいのでしょうか。それと、（６）小学校日本語支援加配とありますが、現状について教えていただければと思います。</p>
教育監	<p>（１１）についてです。コロナウイルス対応の支援として校内の消毒作業や、教職員がコロナ対応で負われているときに教材を作成する等を支援するものです。（１２）については、学習支援ですので、授業を実際に行うことができる教員免許を持った支援員となります。</p>
副主幹	<p>（６）についてです。有浦小学校に３年前から配置していただいております。最初はアフガニスタンから来た兄弟でしたが、今は、日本語に不自由することなく学習に参加することができています。最近はベトナムからの転入が増えています。６人くらいです。ほとんど日本語は話せない状態です。４月には、中国からも１名転入して来ています。先日の東北都市教育長協議会の視察では、中国から来た子どもの授業をみることができました。日本語ができない状況で来たので、大変心配しておりましたが、わずか三週間で「あいうえお」の文字を理解したり、先生の指導も半分くらいは理解しているようで、個別指導の効果を実際に見ることができました。</p>

委員	<p>ありがとうございます。手厚い支援、指導、ありがとうございます。これからはウクライナやそのほかの国からの転入があると思いますので、ご配慮いただければと思います。</p>
教育長	<p>ウクライナに関しましては、市として避難民の受け入れ準備を整えているところです。</p>
委員	<p>同じく9ページの(7)小学校専門指導加配(外国語以外)について、県の施策で加配があると思うのですが、これからは小学校の専科への移行が進んでいくと捉えてよろしいのでしょうか。</p>
副主幹	<p>国の方針で、ティームティーチング(TT)を進めるということでの加配が主なものであったのが、先生方の働き方改革で、小学校の先生にも空き時間を与えるという施策の転換がはかられ、これまでのTT加配が、小学校専科に移ってきています。年々、小学校専科の割合が加配の数では、増えてきているということになります。</p>
委員	<p>多忙化解消も含めて、小学校の専門的な指導が広まっていけばいいと思います。</p> <p>続けてよろしいでしょうか。10ページ3(6)ICT活用スタイルの実践研究ということで昨年度研修会も進められて報告もありました。冬の実践発表会ではICTの発表が多かったですね。実践的な研究を共有してますます進化していければいいと期待しているところです。同じく3(1)ですが、第0次学力向上とありますが、頂点まで行って原点へ返るということですが、原点に返るといふとらえ方をお聞かせ願えればと思います。</p>
教育長	<p>おおだて型授業の基盤とか枠とかはできているのです。次に何を指すかというクオリティを高めるとか、深い学びにつながるような教師側の教材研究、一人たりとも置き去りにしない学習集団作り等、さらに全体のクオリティを深めていこうということで、今回の第0次となるのです。</p>
委員	<p>各学校でも、初任者や、若い先生がかなり増えていますので、原点に戻るといふことで、期待しています。</p>
教育長	<p>ほかにございませんか。では、次の報告、(11)から(12)についてお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>(「(11)大館市社会教育委員の委嘱について」 「(12)大館市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について」 を、資料により報告)</p>

教育長	ご質問等ございませんか。なければ、議事に入ります。
各課長	(「協議第17号令和4年度6月補正歳出予算要求の概要について」を資料により説明)
教育長	ご質問等ございませんか。
委員	芝谷地の整備事業ですが、熊対策を含めた予算要求になっているのでしょうか。
歴史文化課長	熊対策の費用は含まれていません。熊対策は通常予算で対応します。
委員	幼保小の架け橋プログラム事業とはどのようなものですか。
副主幹	幼保小の連携をさらに進める新しいプログラムで、3か年の事業となります。これは、それぞれのカリキュラムではなく、幼保小の連続したカリキュラムを作るというものです。申し込みはしていますが、5月中旬にならないと採択の結果がでないため、想定して予算要求をしています。
教育長	他にございませんか。では、承認とさせていただきます。次に「その他」に入ります。
教育次長	(「政策協議について」口頭説明)
各課長	(「各課の政策協議について」口頭報告)
教育長	ご質問等ございませんか。
委員	歴史文化課の説明を聞きつつ、中央公民館の市内各地区にある歴史的、文化的なことを学習する取り組みについて、つながりができ、広がっていくような施策はできないものでしょうか。清野前委員がおっしゃっていましたけれども、点が線になり、線が面になるような施策を展開していけないだろうか、私も思っていました。例えば、市内にある羽州街道を軸に、徒渡りなどをリンクさせながら、単体ではなく、構成するものとして施策を具現化できたなら、ワクワクする楽しい大館になるのではないかと思いますので、そのような取り組みも含めてお願いできればと思います。
委員	文化財庭園フォーラムの申し込みはどのようになりますか。
歴史文化課長	電話、ファックスで受け付けいたします。定員については、シンポジウムは200名とさせていただいております。

委員	<p>LEDについて伺います。購入かリースでどのような経費の節減を図るのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>おおむね10年のリースを考えております。LEDは寿命が長いので、リース終了後も使用可能と考えますし、費用対効果で考えると、少なくとも寿命が6倍以上で、消費電力は0.7倍となることから、経費の削減となると考えます。</p>
教育長	<p>中央公民館の「HACHI」について、市内高校生にも声をかけ、是非、一緒にやれるような形を探してほしいと思います。</p>
委員	<p>以前は、国際情報学院の生徒さんが多かった気がしますが、今は、鳳鳴高校の生徒さんが多いのはなぜですか。</p>
中央公民館長	<p>だんだん、鳳鳴生が多くなってきて、国際情報生が来づらくなってきたのかなと思いますが、いずれにせよ、他の高校へも活動への参加のPRに行きたいと思います。</p>
教育長	<p>政策協議についてはこれで終了いたします。他にございますか。</p>
教育総務課長	<p>(「来月の開催日程」について)</p>
教育長	<p>委員の皆様からご発言ございませんか。</p>
委員	<p>授業参観に行ってきましたので、その感想をお伝えします。  東中学校ではクラスが1クラス増えて、教室に余裕ができました。先生方の目も行き届いていると感じました。  先週末、中学生のコロナワクチン接種があり、副反応での体調不良者がたくさん出たと聞いております。私の娘も体調不良で学校を欠席しましたが、休日にも関わらず、担任の先生から、体調を気遣う電話をいただきました。少人数学級を実現していただいて、なおかつ、手厚いケアにありがたいと思っています。  一方、濃厚接触者で2週間学校を休んだ子がいるのですが、もちろん保健所の指示ですが、科学的根拠などでもう少し何とかならないのかと感じている次第です。引き続き、心配なことは続くと思いますが、現場のサポートをよろしくお願いします。</p>
教育監	<p>昨年度の3月から、積極的疫学調査の方針が変わりました。それまでは、学校の方でも積極的疫学調査をして、濃厚接触者を特定し、待機期間を決めるという流れになっていましたが、事業所については、保健所は積極的疫学調査をしないと決まりましたので、中学校、高校に関しては、保健所が積極的疫学調査をすることはなくなりました。学校の方で、濃厚接触者にあたる、</p>

<p>教育長</p>	<p>我々は、自宅待機対象者と呼んでいますが、それを特定し、該当する場合は、7日間の自宅待機、4日目、5日目に抗原検査をして陰性の場合は、5日間に短縮できるという流れで行っておりますので、いま、教育委員が話された2週間という件は、保健所が指定した待機期間と考えていただければと思います。学校は、基本的に一人陽性者が出ても学校教育活動を止めないで、感染対策を強化して学校を運営していく方針に変わっています。</p> <p>副反応による欠席者は、どの学校も約3分の1ほどです。全体では400人強になります。</p> <p>それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。</p>
	<p>会議終了時刻 午後5時15分</p>